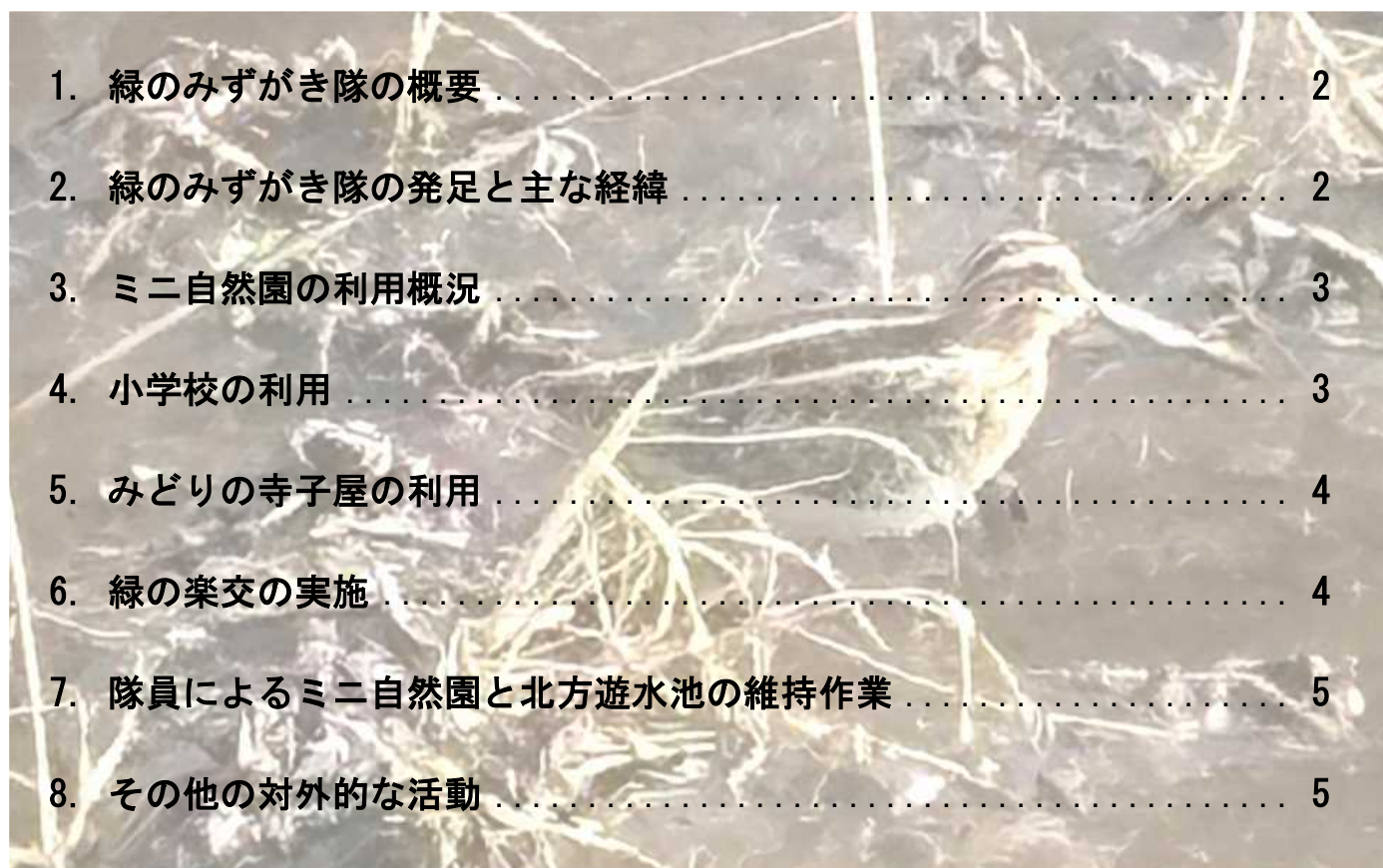


2025年度

緑のみずがき隊

活動報告書



1. 緑のみずがき隊の概要	2
2. 緑のみずがき隊の発足と主な経緯	2
3. ミニ自然園の利用概況	3
4. 小学校の利用	3
5. みどりの寺子屋の利用	4
6. 緑の楽交の実施	4
7. 隊員によるミニ自然園と北方遊水池の維持作業	5
8. その他の対外的な活動	5

(タシギ、北方ミニ自然園にて2026年1月撮影)

1. 緑のみずがき隊の概要

私達「緑のみずがき隊」は、「北方生きもの子どもミニ自然園」（北方町4丁目市民プール前、略してミニ自然園と呼ぶ）と北方遊水池（大柏川第一調節池緑地）で活動するボランティアグループです。2026年4月現在、隊員は59人です。

現在失われつつある身近な水辺の自然環境を復元し、ボランティア自身が自然に対する意識を高めるとともに、子どもたちをはじめ多くの方々に、直接自然と触れ合えるフィールドを提供するための活動をしています。隊員は毎月第2、第4土曜日に共同で維持作業を行い、平日も近隣の学校（主に小学校）が生きもの観察や稲作体験の授業でミニ自然園を利用するお手伝いをしています。また、地元の自然や文化を再発見してもらう環境教育プログラム（「みどりの寺子屋」や「緑の楽交」）を隊自身で開催しています。

緑のみずがき隊はミニ自然園の地主さんをはじめ地元の方々の理解や協力をいただき、ミニ自然園は子どもからお年寄りまで幅広く親しまれる憩いの場となっています。

2. 緑のみずがき隊の発足と主な経緯

1994年12月 千葉県と市川市は、北方遊水池の全面を良好な自然環境に配慮して整備・利用することを決定。

1995年4月 市川緑の市民フォーラムが、ボランティアを募り、県の理解を得て遊水池予定地内で自然環境を復元する実験池を作り始める。WWFJの助成を受ける。

1996年6月 調節池の築造工事に伴い、実験池が予定地内で移転。98年3月まで活動。

1998年7月 県の仲介で北方遊水池に隣接する市管理地へ移転。当時、市が雨水貯留の治水で補助金を出し地権者から借りていた休耕田で、フォーラムは861㎡の使用を市から許可され池や水路、教育水田など自然環境復元を再開。その後、この補助金制度は廃止され、地権者の厚意で緑のみずがき隊が土地の借用を継続。

1998年8月 「北方生きもの子どもミニ自然園」（略してミニ自然園）と命名。

1998年11月 池掘りボランティアのメンバーを中心に、「緑のみずがき隊」が発足。

1999年10月 緑のみずがき隊が市の環境活動団体に登録。

1999年11月 ミニ自然園に近くの別の休耕田654㎡も追加。

2000年度～2007年度 県や市が主催し北方遊水池の利用を検討するワークショップ（大柏川調節池ワークショップ・整備検討会・北方遊水池の会）に、積極的に参加。

2006年2月 「北方ミニ自然園の保全を求める要望書」と「大柏川流域の水と緑の回廊構想の提案書」をフォーラム・真間川の桜並木を守る市民の会と共に市川市長へ提出。同回廊計画を2008年4月、2009年1月、2010年7月に同市へ政策提案し、採択される。

2007年6月 北方遊水池が大柏川第一調節池緑地として一般開放。市の同意を得て同緑地のボランティア活動（観察会開催や草刈・清掃作業など）に参加を開始。

2014年4月 地権者の許可を得て井戸を設置。同年11月 市川市景観賞を受賞。

2016年6月 市川市の推薦で、千葉県環境功労者知事感謝状を表彰される。

2020年8月 「北方ミニ自然園の保全を求める再度の要望書」を市川市長に提出。

2020年11月 市川市社会福祉協議会から社会福祉事業の功績により感謝状を受ける。

2024年11月 「北方ミニ自然園の保全に関する質問書」を市川市長に提出。

3. ミニ自然園の利用概況

緑のみずがき隊が掌握している2025年度にミニ自然園を利用した延べ人数（隊員を除く）は次の通りです。

分類	内容	利用者数	備考
小学校の利用	稲作体験	747	3校、引率者を含む
みどりの寺子屋	稲作体験・自然観察	341	隊主催で7回開催
合計		1088	利用者数は延べ人数

※その他にミニ自然園は、野草摘み、昆虫採取など、子どもからお年寄りまで地元の方々が四季を通じて多数、利用されています。

4. 小学校の利用

ミニ自然園の利用

月	日	時間	学校名	学年・児童数(他引率者数)	隊の補助数	内容
5	13 (火)	9:00~11:15	若宮	5年・113 (7)	10	田植え
5	14 (水)	9:00~11:30	北方	5年・39 (3)	7	田植え
5	22 (木)	9:00~11:30	大野	5年・86 (8)	10	田植え
7	8 (火)	9:00~10:15	大野	5年・82 (8)	7	除草、網掛け
7	9 (水)	9:00~10:45	若宮	5年・109 (8)	6	除草、網掛け
7	10 (木)	9:00~10:15	北方	5年・36 (4)	5	除草、網掛け
9	19 (金)	9:00~10:45	若宮	5年・105 (8)	6	稲刈り
9	25 (木)	9:00~11:00	大野	5年・85 (8)	9	稲刈り
9	26 (金)	9:00~10:45	北方	5年・38 (3)	8	稲刈り
年間合計				693 (54)	68	

学校への出張指導

月	日	時間	学校名	参加学級数	隊の補助数	内容
5	16 (金)	8:30~11:00	新浜	4	2	田植え
5	20 (火)	10:00~12:00	富貴島	4	3	田植え
9	16 (火)	8:30~11:00	新浜	4	1	稲刈り
9	17 (水)	8:30~11:00	富貴島	4	2	稲刈り
10	16 (木)	9:20~12:30	北方	2	7	脱穀
10	23 (木)	8:30~12:30	若宮	4	8	脱穀
10	28 (火)	8:30~13:00	大野	3	8	脱穀
12	4 (木)	8:30~12:30	富貴島	2	8	わらないリース
12	5 (金)	8:30~12:30	富貴島	2	6	わらないリース
12	9 (火)	8:30~15:30	大野	3	8	わらないリース
12	11 (木)	8:30~12:30	北方	2	7	わらないリース
12	16 (火)	8:30~12:30	若宮	2	7	わらないリース
12	17 (水)	8:30~12:30	若宮	2	7	わらないリース
1	20 (火)	8:30~12:30	新浜	2	6	わらないリース
1	21 (水)	8:30~12:30	新浜	2	6	わらないリース
				42	66	

5. みどりの寺子屋の利用

北方ミニ自然園などで環境教育プログラム「みどりの寺子屋」を7回行いました。

月日	テーマ	参加数		内容
		一般	隊員	
4月12日(土)	野草を食べて見よう	79	26	ゼリ等を採り天ぷらやおひたし等で食す
5月11日(日)	田植えと生き物観察	81	18	モデ米苗植え、生きもの観察
7月5日(土)	家山子を作ろう	32	17	かかしを工夫して作り田の周りに立てる
9月6日(土)	稲刈り	44	28	稲刈り、おたがけ、生きもの観察
9月21日(日)	脱穀	20	15	足踏み機で脱穀、ふりい選別、8天日干し
10月18日(土)	収穫祭	24	24	餅つき、きな粉餅、雑煮、民話語り
2月22日(日)	春の水辺の自然観察	61	11	カエルの卵塊や草花など観察
年間合計		341	139	

※5/10「田植え」、9/20「脱穀」は、雨天順延で実施、10/25「収穫祭」を10/18に変更

6. 緑の楽交の実施

北方遊水池などで環境教育プログラム「緑の楽交」を6回行いました。

月日	テーマ	参加数		内容
		一般	隊員	
6月15日(日)	ツバメのふしぎの発見	22	11	ビジターセンター周辺でツバメの行動を観察
8月24日(日)	夏の水辺の自然観察	37	11	草木や昆虫、野鳥等を観察
10月4日(土)	秋のトンボ調査	17	11	トンボ類を捕まえ種類を調べる
11月30日(日)	冬の野鳥観察	11	9	アシ原の小鳥、カモ類を観察
12月14日(日)	あらいりーすとしめ縄作り	18	18	稲わらをあらいりーすやしめ縄作り
1月18日(日)	団子あげと民話の集い	19	19	北方に伝わる団子あげを作り民話を聞く
年間合計		124	79	



10月18日みどりの寺子屋
「収穫祭」



8月24日緑の楽交
「夏の水辺の自然観察」

7. 隊員によるミニ自然園と北方遊水池の維持作業

月・旬	内 容	延人数
4月上	畔切 納屋片付 道具テープ付け かまど整備 精米・肥料買い	5
4月下	納屋前田除草 同畔草刈 同田起こし 広場・道路脇草刈 奥水路草刈 田肥料 畑草取	30
5月上	納屋前田除草 学校田雑除去 学校田橋・水口整備 奥田橋整備	9
5月下	学校田田植え補植 学校田網掛け 水神池草刈 奥田網掛け	30
6月上	広場草刈 蓮池奥田除草 水神池草刈・除草 奥水路堀り整備 サトイモ畑除草 網掛け	9
6月下	納屋前田除草・草刈 学校田畔草刈 ショウブ池アシ刈 奥水路整備	8
7月上	納屋前田除草 奥水路泥さらい	8
7月下	納屋前田除草 奥田除草 納屋前田網掛け 畑除草	29
8月上	学校田4か所網掛け	9
8月下	広場草刈 学校田畔草刈 納屋前田草刈 稲木掛け造り	9
9月上	広場草刈 脱穀準備 道路脇添い草刈 奥への水路沿い草刈	14
9月下	猛暑により作業無し	0
10月上	収穫祭準備かまど かかし材料片付け 稲木掛け整理 網片付け	10
10月下	納屋前田株ふみ 奥民家脇草刈	8
11月上	キショウブ池・ショウブ池・ヤナギ池の草刈 レンジャーズ参加 倒木除去 用具片付け サトイモ畑	24
11月下	わらスグリ 納屋前田株ふみ 学校田株ふみ 井戸排水清掃	20
12月上	わらスグリ 納屋前田一部草刈 奥アシ原草刈 納屋片づけ	14
12月下	作業無し	0
1月上	だんご上げヤナギ枝準備 納屋前田草刈 ショウブ池草刈 奥アシ原草刈	12
1月下	奥アシ原草刈 奥田回り草刈 学校田回り草刈	8
2月上	奥田除草 蓮池除草 学校田周り草刈 道路水路泥さらい	8
2月下	畑の土起こし ショウブ池網掛け(カエル卵の保護)	8
3月上	水神池草刈 ジャガイモ植え	7
3月下	調整池側フェンス沿い草刈 蓮池再整備 井戸排水清掃	9
年間合計		284

北方遊水池外周部の草刈

6月19日～21日、7月23日～25日、10月21日・22日、 合計8日間、延べ28人参加

北方遊水池外周部の清掃（ゴミ拾い）

毎月2回 合計24回、延べ44人参加

※主に第2、4土曜日に隊員で共同作業を行いました。北方遊水池の草刈・清掃活動は、「市民参加による公園等の管理作業に関する要綱」に基づいて市川市と協定を結び、実施しました。

8. その他の対外的な活動

市民緑地を活用したミニ自然園の保全について、5月16日に市川市役所を訪れ、昨年11月に提出した市長宛質問書の回答を求めた。6月16日、10月14日、2026年2月12日に市川市街づくり部と意見交換した。千葉県公園緑地課、市川市農業委員会事務局に8月、千葉市公園緑地課に2026年1月、聞き取り調査を行った。

11月9日に絵本と生きものの会、いちかわネイチャーゲームの会と共同し「北方遊水池のふしぎ大発見6」を実施した。

11月15日に自然環境復元協会とミニ自然園で共同作業した。

2026年3月7日に「市川の農業と自然－浅海文雄さんを囲み考える」を実施した。

- ・2025年度市川市市民活動団体事業補助金制度(いちかわ市民活動ポータル)に申請し承認される。
- ・北方遊水池に関して、市民団体や有志と連絡会を持ち検討した。



9月19日、若宮小学校の稲刈り



11月9日、北方遊水池のふしぎ大発見6



11月15日、自然環境復元協会レンジャーズと作業



1月21日、新浜小学校で「わらないリース」

2026年4月発行

緑のみずがき隊

事務局 住所：272-0816 市川市本北方3-19-2 大場方
電話090-4844-2358 FAX047-338-8879



ミソハギ、北方ミニ自然園にて2025年7月撮影。